

タイの学生と交流しました ～ 日タイ青少年交流事業 ～

2日(火)、本校にタイ国の学生が来校し、生徒達との交流を行いました。これは、日タイ青少年交流委員会が主催する事業で、タイの子どもたちが日本の自然や文化、生活などについて理解を深めるとともに、日本の子どもたちとの交流を通して、互いの国際的視野を広げることが目的とされています。

来校したのは、17歳の高校生から14歳の中学生までの総勢7名。2学年の各クラスで給食をともにした後、5、6校時は体育や英語の授業を体験しました。

また、清掃にも一緒に取り組み、日本の学校生活の一部を経験することができました。最初はお互いに硬い表情でしたが、あっという間に打ち解け、別れ際には涙目になるタイの子どももいました。「日本の生徒の皆さんはとっても優しくかった。」と感想を述べていました。



＜ 英語の授業に参加した子どもたち ＞

最後まであきらめない姿に感動！ ～ 県中学校駅伝競走大会 ～

3日(水)、県営あづま総合運動公園にて、県駅伝競走大会が行われ、本校の特設駅伝部が県南代表として出場しました。

当日は夏に逆戻りしたような気候。気温も25度を超える暑さでした。前日までわりと涼しい日が続いていたこともあり、選手にとっては決して良いコンディションとは言えなかったようです。そのような状況でも6名の選手は全力で走り、自己ベストを更新した選手もいました。

残念ながら入賞にはいたりませんでした。最後まであきらめることなく走りきった姿は、感動的でした。選手の皆さん、本当にお疲れ様でした。



自分に必要なエネルギーは？ ～ 2学年 食育の授業 ～

4日(木)、2学年の生徒を対象に、食育の授業が行われました。今回は「摂取量と消費量」というテーマで、給食センター栄養教諭の田原智代子先生から講話をいただきました。

事前に各自が給食で食べている量(摂取量)を計り、自分の体格に照らし合わせたときに、それが適量なのかどうかを調べました。生徒は、自分の食べた給食が多いか少ないのかを数字で把握することができました。

田原先生からは「仮に多すぎても、それを消費する運動量が確保されていれば問題はありません。大切なのは、摂取量と消費量のバランスがとれていること。」とのご指導がありました。



＜次週の予定＞

日	曜	主な行事
8	月	● 体育の日
9	火	部活動中止
10	水	職員会議 村子ども人権会議
11	木	2学期中間テスト
12	金	事務所等による計画訪問(授業研究会) ※4校時終了後、一斉下校になります。

いよいよ中間テストです。「今さら」と思うか「今から」と思うか。ここが勝負の分かれ目！

◇◇ 今週の言葉 ◇◇

「努力」と「結果」は、必ず比例する。
そう信じて、あきらめずに、
こつこつ、こつこつと挑戦を続ける。
そうした人だけが、最後の最後に
自分が願った結果を手にすることができる。

